



# 奈良県感染症情報

令和元年 第 43 週 ( 10 月 21 日 ~ 10 月 27 日 )

奈良県感染症情報センター (奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 12 月 1 日は「世界エイズデー」

## ◆ 定点把握感染症報告状況 (定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.56	(2.56)	→	→	→	↗
2	RS ウイルス感染症	2.35	(2.56)	↘	→	↓	↓
3	A 群溶連菌咽頭炎	1.32	(1.03)	→	→	→	↓
4	伝染性紅斑	0.94	(0.38)	↑	↑	↑↑	↓
5	咽頭結膜熱	0.53	(0.15)	↑	→	↑	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数が増加しています。治療には抗菌剤が有効です。喉の痛みを感じたら、早めに医療機関を受診しましょう。

伝染性紅斑(リンゴ(ほっぺ)病)の報告数も増加しており、県内の報告数は例年より多い状態で推移しています。伝染性紅斑は、両頬にリンゴのような赤い発疹があらわれます。その 7~10 日前に微熱や風邪様症状がみられることが多く、感染力は、その時期に強くなっています。妊婦の方は、感染すると胎児に影響することがあるため、風邪様症状のヒトとの接触を避ける等、感染に注意が必要です。

季節の変わり目の気温差により体調を崩しやすい時期です。手洗い・うがいの徹底や「咳エチケット」により感染予防に努めましょう。



## UPDATE! 話そう、HIV/エイズのとなりで~検査・治療・支援~

令和元年 12 月 1 日 (日曜日) は「世界エイズデー」です。  
 エイズのまん延防止と患者等に対する差別や偏見の解消をめざし、12 月 1 日の「世界エイズデー」を中心に世界各国で啓発活動が展開されます。

治療法の進歩により HIV 陽性者の予後が改善された結果、HIV 陽性者は感染の早期把握、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができ、HIV に感染していない人と同等の生活を送ることが期待できるようになりました。また、治療を継続して体内のウイルス量が減少すれば、HIV に感染している人から他の人への感染リスクが大きく低下することも確認されています。

多くの方が HIV/エイズに関する正しい知識を身につけ、自分の「となり」にある身近なものとして語り合うことで、検査、治療、支援という具体的な行動につながるよう後押しします。

- API-Net エイズ予防情報ネット  
<https://api-net.jfap.or.jp/index.html>
- 県疾病対策課：令和元年度「世界エイズデー」について  
<http://www.pref.nara.jp/48706.htm>



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 1 年 第 43 週 10 月 21 日 ~ 27 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	16 (0.29)	1 (0.07)	1 (0.07)		4 (0.40)	2 (1.00)	8 (2.00)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	80 (2.35)	18 (2.00)	17 (1.89)	18 (2.57)	26 (4.33)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	18 (0.53)	2 (0.22)	4 (0.44)	7 (1.00)	5 (0.83)			
A群溶連菌咽頭炎	45 (1.32)	8 (0.89)	10 (1.11)	13 (1.86)	13 (2.17)	1 (1.00)		
感染性胃腸炎	87 (2.56)	23 (2.56)	18 (2.00)	11 (1.57)	31 (5.17)	3 (3.00)	1 (0.50)	
水痘	2 (0.06)			2 (0.29)				
手足口病	14 (0.41)	3 (0.33)	2 (0.22)	9 (1.29)				
伝染性紅斑	32 (0.94)	7 (0.78)	13 (1.44)	7 (1.00)	5 (0.83)			
突発性発しん	8 (0.24)	4 (0.44)		2 (0.29)	2 (0.33)			
ヘルパンギーナ	1 (0.03)	1 (0.11)						
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	3 (0.30)		2 (0.67)	1 (0.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	4 (0.67)			1 (1.00)	3 (3.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市1、郡山3、中和1、内吉野1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	梅毒1件(奈良市1) 百日咳1件(中和1、64歳)

❖ 第43週のトピックス ❖

◆国立感染症研究所:成人男性も風しんの予防接種を受けましょう  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rubella-m-111/700-idsc/5544-rubella-poster2015.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男						1	1	1				3									6	5703
	女			1			2	2	1				1			3						10	5914
RSウイルス感染症	男	8	5	9	12	4	1															39	936
	女	2	11	13	8	5	2															41	819
咽頭結膜熱	男			3	2	1	2															8	408
	女			1	2	2	1	2	1	1												10	286
A群溶連菌咽頭炎	男		1	1	2	2	6	2	1	1	2	2										20	1382
	女			1	2	1	3	4	4	4	1	1	2		2							25	1070
感染性胃腸炎	男	1	1	9	6	5	3	3	5	1			5		7							46	3761
	女	1	3	9	3	5	1	2	1	3			3	1	9							41	3416
水痘	男							1	1													2	198
	女																						2
手足口病	男		1	1	4		2					1										9	1659
	女				2	2			1													5	1413
伝染性紅斑	男			2	1		4	4	1	2	2	2										18	295
	女					2	6	2	1		2		1									14	272
突発性発しん	男		3	3																		6	319
	女			2																		2	241
ヘルパンギーナ	男								1													1	424
	女																						396
流行性耳下腺炎	男																						39
	女																						38
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																1					3	135
	女																	1		1			123
細菌性髄膜炎	男																						9
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						12
	女																						9
マイコプラズマ肺炎	男			1	3																	4	30
	女																						30
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						46
	女																						35

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

